

NEWS RELEASE

キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

4K 放送用カメラ対応ポータブルズームレンズで最高倍率を実現 “CJ45e×9.7B”と“CJ45e×13.6B”を発売

キヤノンは、2/3 型センサー搭載の 4K 放送用カメラに対応するポータブルズームレンズとして最高倍率^{※1}を実現した“CJ45e×9.7B”を 2018 年 4 月上旬より、最高倍率・最長焦点距離^{※1}を実現した“CJ45e×13.6B”を 2018 年 4 月下旬より発売します。



CJ45e×9.7B



CJ45e×13.6B

新製品“CJ45e×9.7B”は倍率 45 倍／焦点距離 9.7～437mm、“CJ45e×13.6B”は倍率 45 倍／焦点距離 13.6～612mm の、4K 放送用カメラに対応した高い光学性能を持つポータブルズームレンズです。望遠撮影の機会が多いスポーツやコンサート中継などに適しており、さらに、“CJ45e×13.6B”は中規模中継車用や監視用としてのニーズにも応えます。

■ 4K 放送用カメラ対応のポータブルズームレンズとして最高倍率・最長焦点距離

新製品 2 機種はどちらも高倍率・長焦点距離を実現したズームレンズであるため、広角から超望遠まで幅広いシーンをカバーすることができます。また、内蔵エクステンダーにより、望遠端焦点距離を“CJ45e×9.7B”では 874mm、“CJ45e×13.6B”では 1224mm と 2 倍にできるため、さらなる望遠撮影も可能です。

■ 4K カメラに対応する高い光学性能

蛍石や UD^{※2} ガラスを多用するとともに、それらを最適配置する独自の光学設計技術を用いることで、ズーム全域で画面の中心部から周辺部まで、高品位な 4K 光学性能を達成しています。被写体のクローズアップ撮影から会場全景などのワイド撮影まで、さまざまな場面で高精細な 4K 撮影を可能にします。

■ HD 超望遠レンズ同等の小型・軽量の筐体

高倍率・長焦点距離で 4K 放送用カメラ対応の高い光学性能を持ちながら、HD 対応の超望遠レンズと同等の小型・軽量の筐体（きょうたい）^{※3}を実現し、放送用途に求められる機動性を確保しています。

製品名	希望小売価格	発売日	生産台数
CJ45e×9.7B	オープン価格	2018 年 4 月上旬	2 機種合計
CJ45e×13.6B		2018 年 4 月下旬	10 台／月

※1 2/3 型センサー搭載の 4K 放送用カメラ対応のポータブルズームレンズとして、“CJ45e×9.7B”は最高倍率、“CJ45e×13.6B”は最高倍率・最長焦点距離を実現。2017 年 10 月 31 日時点。キヤノン調べ。

※2 Ultra Low Dispersion Lens＝特殊低分散ガラス。

※3 “CJ45e×9.7B”は、外形寸法は約 173.2（幅）×147.5（高さ）×337.0（長さ）mm、質量は約 5.60kg。“CJ45e×13.6B”は、外形寸法は約 173.2（幅）×147.5（高さ）×355.0（長さ）mm、質量は約 5.64kg。

● 報道関係者のお問い合わせ先：キヤノン株式会社 広報部 広報課 03-3757-9949（直通）

● 一般の方のお問い合わせ先：キヤノンマーケティングジャパン株式会社

イメージングソリューション営業部 03-3740-3304

● 報道関係者用ホームページ：e-pr.canon.jp ● 放送・業務用映像機器ホームページ：canon.jp/bctv

<主な特長>

1. 4K 放送用カメラ対応のポータブルズームレンズとして最高倍率・最長焦点距離

- ・2/3 型センサー搭載の 4K 放送用カメラ対応のポータブルズームレンズとして、“CJ45e×9.7B” は最高倍率、“CJ45e×13.6B” は最高倍率・最長焦点距離を実現しています。これにより、コンサート、スポーツ、ネイチャー、イベント中継など望遠撮影が必要なさまざまなシーンをレンズ 1 本でカバー。さらに、“CJ45e×13.6B” は、中規模中継車用や、監視用としてのニーズにも好適。
- ・内蔵エクステンダーにより、望遠端焦点距離を“CJ45e×9.7B”では 874mm、“CJ45e×13.6B”では 1224mm と 2 倍にできるため、さらなる望遠撮影も可能です。

2. 4K カメラに対応する高い光学性能

- ・蛍石や UD ガラスを多用するとともに、キヤノン独自の光学設計技術により、それらを最適配置。さらに、4K 映像に求められる高度な部品精度や組み立て精度を追求することで、ズーム全域で画面の中心部から周辺部まで高品位な 4K 画質を実現。これにより、被写体のクローズアップ撮影からスポーツ会場の全景や風景などのワイド撮影まで、さまざまな場面で高い光学性能を維持した映像撮影に貢献。また、従来の HD 放送用レンズとしても使用可能。
- ・色にじみや輪郭の色づきを抑制し、画面の隅々まで優れた色再現性を実現。
- ・レンズのコーティング技術や、鏡筒内面の反射を防ぐ設計により、ゴーストやフレアの発生を抑制。階調表現に優れたハイダイナミックレンジの映像撮影にも好適。

3. HD 超望遠レンズ同等の小型・軽量の筐体

- ・高倍率、長焦点距離で 4K の高い光学性能を持ちながら、HD 放送用カメラ対応の超望遠レンズ同等の小型で軽量の筐体を実現。これにより、放送用途で求められる機動性を確保。
- ・多群可動ズーム方式を採用することで、放送用レンズで多く採用されている従来の 2 群可動ズーム方式と比べ、ズーム・フォーカス全域において、画面中心部から周辺部まで安定した高解像力を確保し、小型・軽量の筐体と両立。



新製品「CJ45e×9.7B」

〔外形寸法：約 173.2（幅）×147.5（高さ）×337.0（長さ）mm〕

HD 放送用カメラ対応の「HJ40e×10B」

〔外形寸法：約 167.5（幅）×133.0（高さ）×335.4（長さ）mm〕

サイズ比較イメージ

4. 高い防振性能

- ・デジタルドライブユニットに搭載された IS 制御エンジンと新しい IS 構造により、手持ちや三脚固定時のパンニング撮影時（低周波の揺れ）はもちろん、縦揺れが発生しがちな車載撮影時（高周波の揺れ）などにおいても良好な防振性能を実現。
- ・ドライブユニットの情報ディスプレイ上で、水平／垂直方向それぞれの IS モードを設定可能。また、メカロック解除機能を電動化したため、解除レバーの操作が難しい三脚固定時なども電動で解除可能。

5. 高い操作性を実現する高機能デジタルドライブユニット

- ・16bit エンコーダーの採用により、ユーザーの操作意図を忠実に再現する高い制御性能を実現。さらに、高精度な位置検出が可能で、ズーム／フォーカス／アイリスの出力機能や通信機能を装備しているため、バーチャルシステム※にも対応。
- ・絶対値エンコーダーを採用しているため、ドライブユニットに電源が供給された際に、初期化の動作をせずにレンズの位置情報をカメラに伝送し、カメラ側の収差補正機能に対応することが可能。
- ・各種機能の容易な設定が可能な情報ディスプレイを搭載。ディスプレイでの表示内容は、設定可能なすべての機能を表示する「標準モード」と、使用頻度の高い機能のみを表示する「簡易モード」の2つのモードから選択可能。
- ・20PIN 端子を3カ所に備えることで、ズーム／フォーカスコントローラー（ともに別売り）の両方を使用した場合でも、バーチャルシステム用信号出力端子を確保することが可能。

※ スポーツ中継や天気予報などで用いられる、実写映像と CG を合成するシステム。

<放送用レンズの市場動向>

日本や欧米諸国では、デジタルテレビ放送の普及に伴う放送機器の HD 化がほぼ完了し、近年では、4K 放送実用化に向けた取り組みが始まるとともに、4K 対応機材の導入が進行しつつあります。一方で、新興国でも、今後デジタル放送への完全移行が予定されている国も多くあり、HDTV 放送用機材の需要も継続して見込まれています。また、一部の新興国では 4K 対応機材への移行も始まっています。（キヤノン調べ）

＜CJ45e×9.7Bの主な製品仕様＞

型名	CJ45e×9.7B IASE-V H
対応カメラ	2/3 型 4K カメラ／2/3 型 HD カメラ
ズーム比	45 倍
最至近撮影距離	2.8m （マクロ使用時：10mm）
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約 173.2×147.5×337.0mm
質量	約 5.60kg

エクステンダー		通常時	2 倍エクステンダー使用時
焦点距離		9.7～437mm	19.4～874mm
画角	広角端	52.7×31.1°	27.8×15.8°
	望遠端	1.26×0.71°	0.63×0.35°
最大口径比	広角端	1：2.0 （9.7～224mm）	1：4.0 （19.4～448mm）
	望遠端	1：3.9 （437mm）	1：7.8 （874mm）
最近接時の撮影範囲	広角端	254.3×143.0cm	127.2×71.5cm
	望遠端	5.8×3.3cm	2.9×1.7cm

＜CJ45e×13.6Bの主な製品仕様＞

型名	CJ45e×13.6B IASE-V H
対応カメラ	2/3 型 4K カメラ／2/3 型 HD カメラ
ズーム比	45 倍
最至近撮影距離	2.8m （マクロ使用時：10mm）
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約 173.2×147.5×355.0mm
質量	約 5.64kg

エクステンダー		通常時	2 倍エクステンダー使用時
焦点距離		13.6～612mm	27.2～1224mm
画角	広角端	38.9×22.5°	20.0×11.3°
	望遠端	0.90×0.51°	0.45×0.25°
最大口径比	広角端	1：2.8 （13.6～312mm）	1：5.6 （27.2～624mm）
	望遠端	1：5.5 （612mm）	1：11.0 （1224mm）
最近接時の撮影範囲	広角端	182.9×102.9cm	91.5×51.5cm
	望遠端	4.2×2.4cm	2.1×1.2cm